

GWI Update 2017年5月31日号

インド大学女性連盟会員、ジュネーブのGWI本部を訪問

5月22日、スイス、ジュネーブのGWI本部を訪れたインド大学女性連盟（IFUWA）のムンバイ協会（WGU）の会員Bharati Thakore と Bina Thadani を、GWI は心より歓迎した。三者は、GWI と WGU 両組織の信じられないほど長い歴史や、女性と女兒がより安全に高等教育にアクセスできるよう GWI が継続して行っている提唱活動などを論じ合った。将来に向けては、教育分野と平和構築に女性が果たす役割の重要性を提唱する際に、インドにおける WGU と GWI の存在感を引き上げることを話し合った。たとえば、GWI を通じてムンバイの教育関係者、働く女性、民間や公共、市民社会の代表者らを招く会議といった、IFUWA と WGU の世界に向けた意見に脚光をあてる催事について協議した。「GWI が知名度を上げる新しい取り組みについて、我々に最新情報を提供いただき感謝いたします。ウガンダで農村女兒のために行っている、GWI の粘り強い教育と学習の取り組みの成功は、本当に賞賛に値します。」と Bina は述べた。GWI は、WGU の騒音防止キャンペーンの話喜んで聞き、Bina と Bharati が休暇中に時間を取って訪問したことに対して心から感謝を述べた。GWI は彼女らや他の GWI の会員の訪問を歓迎する。

GWI Update 2017年5月17日号

クラウドファンディングの最大手、Global Giving がマケレレ大学（ウガンダ）に

先週、GWI の執行理事 Stacy Dry Lara はウガンダ大学女性連盟と共に、クラウドファンディング最大手、Global Giving の Mickey Rothwell 氏を迎えた。Rothwell 氏は GWI の「地方の未来のための教師」の教育実習生に会うためにウガンダのカンパラにあるマケレレ大学を特別に訪問したのである。その訪問の際、GWI の「地方の未来のための教師」の5人の学生は大学の学位を取ろうとするときに直面した困難や GWI のこの取り組みが彼女たちの将来に与える良い効果について話した。彼女たちは皆、教育学士になるために勉強している。ウガンダの農村地区では多くの女兒が学校に籍がないか、女性教師の不足もあって中途退学させられている。GWI はこれを変えるため、中学校や高等学校へ通う女兒の数を増やす努力を世界で展開している。私たちは5人のマケレレ学生教師を支援し、賞賛する。彼女らは素晴らしく頑張っている！

GWI Update 2017年5月3日号

トルコ大学女性協会「パワフルな女性は幸福な女性」企画を開始

2016年11月、トルコ大学女性協会 Kadıköy 支部は「パワフルな女性は幸福な女性」という企画を20人の女性で始めた。お金を稼ぐのに懸命な Kadıköy 地区の女性たちに週に5時間、裁縫教室を無料で提供するのが企画の目的である。その企画は Kadıköy 市民研修センターと協働で運営され、実習生を教える先生はセンターが用意してくれる。教室に必要な布などの材料は寄付によって提供される。開始後数か月で、今や企画に参加した女性たちは、多様なパッチワーク、シーツ、玩具、人形、調度品等々を学んで製作するようになっている。この企画を通じて作られた製品は、トルコ大学女性協会 Kadıköy 支部のイベントで売られ、収益が実習生に行くようになる。多くの女性がこの講座に参加すればするほど、自ら製品を考案し、製造して売ることにより自ら稼ぐすべを身につけるトルコ女性が増えていくだろう。GWI は女性に活力を与えるこの業績に関し、トルコ大学女性協会に祝意を表す。